

<p>設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)</p>
<p>おの100が終わってから、挨拶、特にお礼の言葉『ありがとう』が自然に口に出れるようになったことが一番変わったことで嬉しく思います。</p>
<p>少し大人になったような気がしました。ひと回り大きくなったように思います。思いやることが増えたかな？何か新しい事への挑戦が増えてきたように思います。</p>
<p>重い荷物を『持ってあげる』と持ってくれたり、自分で計画、時間を見て動くようになったと思います。すぐにキレなくなったような…気が長くなったような気がします。</p>
<p>大きな変化は無い様な気がします。でも、妹が『来年、行きたいけど大変でしょ？大丈夫かなあ、どうかなあ』と話しをしていた横で、『僕も皆と一緒に完歩できたんだから、大丈夫！僕も付いてる！！』なんて、えらく兄らしく応援してくれました。</p>
<p>それぞれの思いがあると思います。辛い時もあったと思いますが、皆で協力して思いやりの気持ちを持って5日間を過ごしてきたと思います。一人の力では少しだけど、皆で力を合わせてやれば大となる。よく分かったのではないのでしょうか。良い勉強をさせていただいたと思います。ありがとうございました。</p>
<p>『～手伝おうか？』と言ってくれるようになった。</p>
<p>大きな変化はありませんが、自主的に、計画的に物事を進められるようになってると感じます。</p>
<p>『ありがとう』という言葉で以前よりも言うようになったと感じます。</p>
<p>帰って来て数日間は『ありがとう』の言葉が聞けて、多少の変化が見られましたが、今は元通りです…。とは言え、今回、”自分にもできる”ということ少しは信じられるようになったのではと思います。時々、そんな顔をします。</p>
<p>自分でやってみたいという積極的な気持ちが増したように思います。</p>
<p>先日、学校行事で1泊の旅行があったのですが、自分で荷物を準備し、自分のことが少しずつひとりで出来るようになったと感じました。</p>
<p>地域の行事、おの100など忙しい夏でした。家の外ではしっかり頑張っているようですが、帰るとだらだらした生活はなかなか変わりません。班付きリーダーさん達もマイペースだと言われていましたが、その通りです。なかなかうちの子を変えられるのは難しい様です。</p>
<p>自分にとって、ハードルが高いと思う事でも、取り合えずチャレンジしてみようとする姿勢が見られるようになった。地域の方へ（誰にでも）進んで大きい声で挨拶が出来るようになった。</p>
<p>冷たい飲み物や、食べ物に対する大事にする気持ちが前より芽生えた気がします。あと、荷物を持ってくれたりするようになりました。</p>
<p>帰って来た直後は『ありがとう』『ごちそうさま』の言葉が自然に出ていたが、いつもの様子に段々と戻っていった。</p>
<p>前よりも、挨拶や感謝の言葉が大きい声で言えるようになった。</p>
<p>少し甘えてくるようになりました。</p>
<p>少し周囲の事を考えられるようになった。優しくなったような。挨拶を以前より出来るようになりました。</p>
<p>友だちと積極的に関わる様になった気がします。</p>
<p>自信を持って行動するようになりました。</p>

設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)
少し「やれば出来る!!」という気持ちが表れたように思います。『ひとりでも出来る』とか、『あんな長い距離を歩いたんだから、このくらいのことなら出来る』など、気持ちに変化はありました。
日頃、あまり身の回りの出来事を話さないのですが、おの100から帰ってから良く話して聞かせてくれました。これからも、人とふれあい、感動出来る体験を増やしてほしいと思います。
友だちの中でも、リーダーシップが取ることが多くなりました。学級委員や児童会長に立候補し、積極的になりました。
特に目立って大きな変化は感じられませんが、記録映像から、徐々に顔つきがしっかりしてきたように思いました。
これといった変化は無い様な…。でも、手伝いを以前より進んでしてくれるようになった。
今のところ、目に見える変化はありませんが、この貴重な経験がいつかどこかで何らかの形で活かされることを願っています。
1人で早寝をするようになった。恥ずかしく、なかなか輪に入れない所が少し勇気を出して参加するようになりました。
昨年よりも前向きになり、行動し、下の子や困っている人を自分から声を掛け、何気なく接するのが上手くなりました。
今回は2回目の参加だったのに、始めから足が痛いと言いつつ弱音を吐いていたようで、親は「どうして?」と言う気持ちでした。色々な事を感じるようになったからだと思います。すごく変わったということは無いのですが、前向きになった様に思います。
家族の一員として自ら進んでお手伝いをしてくれるようになった。
お手伝いを進んでしてくれるようになった。手伝いを頼んだら、照れ隠しで『しょ〜がないなあ』と言って笑いながらやってくれるようになった。
生活の中で変わったと大きく感じることは無いですが、親が心配していたことが何も無かった様に、友だちとも仲良くなって元気に帰ってきたので、子どもの成長を感じました。ただ楽しかっただけでなく、苦しい事もあったけど、でも楽しかったと弟に話をしていた、ひと回り大きくなったと思いました。
特に大きな変化はありませんが、強いて言うなら自分自身のことを「私」と言うようになりました。
あまり変化はありませんが、自分で考えて行動するようになったと思います。それと、自分に自信が付いたように思えます。おの100から帰宅すると家族全員に言っていました。
日常生活において、当たり前だったこと(例えば、食べ物、飲み物、冷房)に対して、有難いと口にするようになりました。自分では体力が無いと思っていたようですが、列から遅れることなく完歩できたため自信が付いたようです。宿題の新聞作りでもおの100を取り上げました。
おの100に参加して、自分がどういう行動が取れる人間にならないといけないのか自覚できたみたいです。なかなか生活の中で落とし込んで行くことが出来ず、親子でバトルになることが多いです。
日常生活では、自分のことはある程度自分の力ですることが多くなった。

<p>設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)</p>
<p>完歩して帰る時に『アイス買って』と子どもに言われました。『お母さんはアイスを買うために、おの100に参加させたんじゃないよ』と怒って言うと、『ごめん』と素直に言えました。色んなことが当たり前じゃないということも学んだようです。</p>
<p>自分の事を自分でやることが多くなったように思います。</p>
<p>8月22日に宿題を出さなければいけなかったのですが、4日前まで自主勉強ノート1冊がまるで出来ていませんでした。絶対に出来ないだろうと思っていましたが、前日夜遅くまで頑張ってやり遂げました。親バカですが『スゴイ』と感心し嬉しかったです。今までにない頑張りでした。</p>
<p>自分の身の回りをするようになった。</p>
<p>特に態度が変わったとか、良い子になったとかはありませんが、全体的に自信が付いたような感じがします。今まで中途半端なことをしていましたが、最後までやれる事が増えたような。それでもまだまだなんです。</p>
<p>完歩したことで、自分に自信がついたと思います。手伝いも、以前より進んでしてくれるようになったと思います。</p>
<p>「～これもやれるようになった方がいいいなあ」「～にも慣れとかないといけんよなあ」という、前向きな言葉が少し増えたように思います。まだ、行動は伴っていませんが、これから少しずつ意識から変わっていくのかなと思います。くつひもが結べるようになりました。住所も覚えることができました。</p>
<p>何かをしてもらった後に「ありがとう」という言葉がたくさん出てくるようになったと思います。</p>
<p>おの100から帰宅後、3日間くらいご飯の米粒をひと粒残さずきれいに食べていた。</p>
<p>目に見えての変化は今のところ無いように思いますが、エアコンの調整温度に厳しくなりました。『100kmの時はこんなでんかだったよ』と、我慢が出来るようになりました。</p>
<p>自分でやりたいと思うことが増えた気がする。自分は「ここまではやれる」「これに比べたらおの100の方が辛かった」と感じているみたい。</p>
<p>特に表面的には変わりが見られませんでした。でも、内心、家族の大切さが離れて良く分かったんじゃないかと感じました。妹、弟たちへの接し方が優しくなりました（帰って直後）。すごくスキンシップを取っていました。</p>
<p>私が肩を痛めているのですが、進んで家の手伝いをしてくれるようになりました。色々なことに興味を持つようになり、少しだけですが明るくなりました。</p>
<p>お店に食事に行った時に、定員さんに『ありがとうございます』という言葉をもっと自分から言っていた。『すごいじゃん』と声を掛けたら『当たり前よ』という返事が返って来ました。</p>
<p>100km歩いたことによってやれば出来るという自信と、「ムリ」という事が本人の思うもっと先にあるという事に納得できたようです。</p>
<p>何にでも意欲的になった。手伝いをするようになった。</p>
<p>決められた事を言われなくても自分で出来るようになった。友だちに「おの100に参加してたくましくなったね」と誉められた。</p>
<p>「ありがとう」という大切な言葉が素直に出るようになります。この言葉は「生かされている」という根本が言葉となって出てくるのだと思います。</p>

設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)
良い様な、悪い様な、少し親離れしたかも。
我が子においては、あまり期待していませんでしたが、周囲の言葉に少しずつわずかな期待が。しかし、今のところ全く変化はありません。
協力し合って頑張ることの大切さは分かったみたいです。
積極的な面が見られるようになった。
特に変化はありませんが、今まで通り生活を送っています。年々、自分で出来る事が増えて、言われなくても出来るようになってきたと思います。
人から自分のために行ってもらったことに対して「ありがとうございます」と自分から言えるようになりました。
人に頼り過ぎないようになったと思う。今までは、完璧でないといけないという性格が強く見られていたが、自分の力でやり遂げることに喜びを感じるようになったのだと思う。結果じゃなくて、出来るまでどう取り組んだかが大切という事を少し考えられるようになったのだと思う。
お手伝いを進んでするようになった。おの100後に行われた大会で、いつもなら途中で逃げ出す(やめる)子だったのに、負けても最後まで投げ切ったことに驚いた。
参加前は、何かにつけて「どうせダメじゃし」と言うことが多かったのですが、やはり、完歩したことが自信につながったようで、考え方やものの見方が以前よりは少し前向きになったように思います。
残念ながら変化はありませんでした。姉の時には良い面の変化を感じられたため、ある程度の期待はありましたが、姉弟でも違いを感じました。(※事業に対する不満・批判ではありません。我々親の育て方の問題です。)
以前は『ありがとう』という言葉があまりなかったけれど、今は毎回ではないですがよく言うようになりました。
姉との仲が良くなり、留守番中に姉が妹へ寄せていた想いを伝えることで喧嘩も減り仲が良くなった。
「6年生なんだから」とか「中学生になったら」とか、口にするのをよく見かけるようになりました。しっかりしていこうとする意欲が見られます。
少し陽気になったような気がします。それと、本人は少し自信が付いたと言っていました。
あまり変化はないが、落ち着いてしっかりしてきたように思います。
以前より時間を気にするようになった。あまりうるさく言わなくても動くようになった。
今年もおの100に参加すると決めた時から『夏休みに入ってすぐ自分で宿題の計画を立ててやる』と言った通り、本当に実行した。
前より(お願いしたら)いろいろな手伝いをしてくれるようになった。
おの100から数週間が経ち、子どもの様子に特に大きな変化はありませんでしたが、帰宅後の会話の中で、今までの自分の生活が当たり前の中にあるものではない事、色々な人の支えによって今の生活が成り立っていることを知ることが出来たんだと感じました。

設問9

(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

祖父母から顔つきが凛々しくなったと言われます。本人も自信が付いたようで進んでチャレンジしてみようとするようになりました。また、食事を作ったり、洗濯物を干したりたたんだりするなど、進んでするようになり、生活する力が身に付いてきたように思います。自立への第一歩になったかな。

何も言わず荷物を持ってくれたり、扇風機の向きを変えたり、手に持っていたゴミを捨ててくれたり、自然な形で気付いたことをしてくれるようになった。

以前に比べると、自分の事は自分でするようになった。

出来る事が広がったと思います。チャレンジすることが増えました。

前より挨拶が出来るようになった気がします。少し我慢が出来るようになった気がします。

食事後に自分の食器を黙って洗っていたり、食事の支度をしていたら『何かすることない?』と手伝ってくれるようになりました。